

# JIS

## 製品の幾何特性仕様（GPS） —フィルタ処理—線形の輪郭曲面フィルタ： ガウシアンフィルタ

JIS B 0635 : 2018  
(ISO 16610-61 : 2015)  
(JSA)

平成 30 年 3 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	酒井 信介	東京大学
(委員)	伊藤 弘	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
	宇治 公隆	首都大学東京 (公益社団法人土木学会)
	大石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大瀧 雅寛	お茶の水女子大学
	奥田 慶一郎	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	奥野 麻衣子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
	金丸 淳子	公益財団法人共用品推進機構
	鎌田 実	東京大学
	河村 真紀子	主婦連合会
	佐伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	椎名 武夫	千葉大学
	高田 祥三	早稲田大学
	高増 潔	東京大学
	千葉 光一	関西学院大学
	長井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	長田 三紀	全国地域婦人団体連絡協議会
	中村 一	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	奈良 広一	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	西江 勇二	一般財団法人研友社
	福田 泰和	一般財団法人日本規格協会
	榎 徹雄	東京都市大学
	三谷 泰久	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	棟近 雅彦	早稲田大学
	村垣 善浩	東京女子医科大学
	山内 正剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所
	和辻 健二	一般社団法人日本自動車工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 30.3.20

官 報 公 示：平成 30.3.20

原 案 作 成 者：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 線形のガウシアン平面フィルタの特性	3
4.1 一般	3
4.2 線形のガウシアン平面フィルタの重み関数	3
4.3 線形のガウシアン平面フィルタの振幅伝達特性	4
4.4 重み関数の分離	6
5 線形のガウシアン円筒面フィルタの特性	7
5.1 一般	7
5.2 線形のガウシアン円筒面フィルタの重み関数	7
5.3 線形のガウシアン円筒面フィルタの振幅伝達特性	7
6 その他	11
6.1 一般	11
6.2 フィルタの指示記号	11
附属書 A (参考) フィルタ処理の例	12
附属書 B (参考) 概念図	15
附属書 C (参考) フィルタマトリックス	16
附属書 D (参考) GPS マトリックス	17
参考文献	19
解 説	20

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

# 製品の幾何特性仕様 (GPS) —フィルタ処理— 線形の輪郭曲面フィルタ：ガウシアンフィルタ

## Geometrical product specifications (GPS)—Filtration— Linear areal filters—Gaussian filters

### 序文

この規格は、2015年に第1版として発行されたISO 16610-61を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本工業規格である。

この規格は、製品の幾何特性仕様 (GPS) の一つで、GPS 基本規格に属し (ISO/TR 14638 参照)、全規格チェーンのリンク番号3及びリンク番号5に関係する。

この規格と他のGPS規格との関係についての詳細を、**附属書D**に示す。

この規格は、ガウシアンフィルタの用語及び概念について規定する。ガウシアンフィルタは、カットオフ値において50%となる振幅伝達特性をもっており、輪郭曲面の成分を短波長側と長波長側とに分離し、かつ、それらによって当初の輪郭曲面を変化なく復元することができる。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

注記 ISO/TR 14638の最新版は、ISO 14638:2015となっている。また、リンク番号3とリンク番号5とは、ISO 14638:2015ではリンク番号Cとリンク番号Fとに対応している。

### 1 適用範囲

この規格は、平面形状及び円筒形状に対する輪郭曲面に適用する回転対称な線形のガウシアン輪郭曲面フィルタの特性について規定する。

**注記** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 16610-61:2015, Geometrical product specification (GPS)—Filtration—Part 61: Linear areal filters—Gaussian filters (IDT)

なお、対応の程度を表す記号“IDT”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“一致している”ことを示す。

### 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版 (追補を含む。) は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版 (追補を含む。) を適用する。

**JIS B 0634:2017** 製品の幾何特性仕様 (GPS) —フィルタ処理—線形の輪郭曲面フィルタ：ガウシアンフィルタ

**注記** 対応国際規格：ISO 16610-21:2011, Geometrical product specifications (GPS)—Filtration—Part 21: